

問 新知事に期待することは

上田県政が終焉し、新知事の辣腕を我々県民は期待している。市長が市の行政運営における懇願などは衆議院議員のほか、知事もおられるがその関係の円滑さは感じ取りにくい。市長は新知事との関係を市発展のため、どのように対処し、何を期待されるか。

答 埼玉県の活力と賑わいの創出を期待する

新知事においては、これまでの政治経験を生かして国との連携を深め、力強いリーダーシップにより、県の活力と賑わいを創出してもらいたい。ともに地方自治の立場から、県民及び市民の福祉向上のため、また、市の持続可能な発展に向けて連携していく。



中川幸廣 議員
(白新会)

問 広域行政の推進を



次年度の予算編成の時期となり予算の捻出に苦慮なされていることと考える。予算捻出の方法の一つとして広域行政による行政運営が考えられる。広域行政はややもすれば市の独自性も失われる点も考えられる。広域行政についてどのように考えられるか。

答 市民サービスの向上を第一に考えていく

将来にわたって市民サービスの維持・向上を図っていくためには、市町村間の連携は不可欠である。広域行政の実施に際しては、広域化のメリットやデメリットを十分に検証するとともに、市民サービスの向上を第一に考え、検討していく。

問 地域公共交通及び既存交通機関の改善は

(1)「白岡市のりあい交通」の更なる周知普及策として、幼稚園児から小学生までを対象にして、体験乗車会を開催する考えはあるか。(2)白岡駅西口発着の唯一の市内起点である民間路線バスの運行路をモラージュ菖蒲まで延伸するよう当該の民間バス会社に要請しては、

答 市民の皆様とともに発展させる

体験乗車会は、お子様からご家族などへの普及啓発の相乗効果も考えられ、今後の周知、啓発の参考にしたい。民間路線バスの延伸要望は、経費負担、市内交通事業者との協議や他自治体の公共交通との調整などの課題があるので、今後、調査・研究していく。



加藤一生 議員
(清明会)

問 市職員の労務管理のコンプライアンスは



(1)コンプライアンスの2つの側面について質問する。①サービス残業を行わざるを得ないような状況はないか。②パワハラなどのハラスメント行為はないか。(2)「法令遵守」・「倫理遵守」を明白化・可視化する手始めとしてタイムレコーダーの導入検討は。

答 働きやすい職場づくりに努めていく

サービス残業を促すことやハラスメントの相談案件で継続中のものはない。職員の勤務時間は所属長が職員とコミュニケーションを図りながら把握しており、タイムレコーダーの導入については、職員の人数や導入費用を考慮し、当面は現行の方法で対処していく。